2021年10月27日

画医工発関連産業委第2021-18号

　各　位

　　　　　　　　 　一般社団法人 日本画像医療システム工業会

技術広報専門委員会 委員長　長束　澄也

**JIRAテクニカルレポート****61号**

**－技術解説－原稿募集について**

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

　平素は、当工業会の活動に格別のご理解とご協力をいただきありがとうございます。

　さて、JRC2022（2022年4月14日(木)～17日(日)、パシフィコ横浜 会議センター他）にあわせて、「JIRAテクニカルレポート」61号を発行・配布する予定です。

同時に原稿募集をしております「新製品・新技術紹介」（一般報告）とは別に、普遍的な技術に踏み込んで解説する**「技術解説」に関して、JIRA会員各社から広く原稿を募集**させていただきたく、ご案内します。

技術解説は、単なる製品紹介ではなく、普遍的な技術に踏み込んで解説いただくことにより、各社の技術ならびに、技術力をアピールする良い機会ですので、積極的に応募願います。

「JIRAテクニカルレポート」は、年2回、春と秋の日本放射線技術学会学術大会（秋季にはJIRA発表会も同時開催）に合わせて発行し、日本放射線技術学会会員を中心とする学会参加者ならびに、春季はITEM参加者にも広く配布し、新製品・新技術あるいは将来の診療技術などの情報を交換するレポート冊子です（約3,000部発行）。JIRAホームページ(<https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html>)にてPDF版をWeb公開しております。また、「技術解説」は「JIRAテクニカルレポート」の一部ですが、読者からの評価が高いことから、上記ページに、「JIRAテクニカルレポート技術解説集」として参照しやすくしています。

記

1. JIRAテクニカルレポート寄稿申込期限：

**2021年11月26日（金）**までに添付申込書を、Ｅ-mailで原稿提出先宛にお送りください。

1. 掲載件数：

**2**件程度の予定です。応募者多数の場合は、技術広報専門委員会で調整・選考させていただきますのであらかじめ、ご了承ください。

1. 本文原稿提出期限：

**2022年2月4日（金）**までに、メールで、原稿提出先宛にお送りください。

なお、下記「４．執筆上のお願いとご注意」を一読し、これに従って執筆をお願いします。

４．執筆上のお願いとご注意

①タイトル：「○○の紹介」とはせず、解説する技術が分かるように工夫をして下さい。タイトルに、社名はいれないでください。技術的発表の形態を整えるため、社名なしで統一しています。

②原稿分量：A４所定書式にて5ページ程度

詳細は、添付「執筆要領」を参照ください。

③内容：新規性の乏しいものや、過去と類似内容のものは、避けてください。

技術解説の主旨にあった内容としていただくようお願いします。

④製品名を記載される場合は、薬機法(旧薬事法)未認可（2022/2/末時点）の機器等に関する原稿の掲載は不可です。

５．投稿いただいた原稿は、印刷前にJIRA技術広報専門委員会にて査読します。

内容によっては修正をお願いすることがありますので、ご了承ください。

６．原稿提出先：

一般社団法人日本画像医療システム工業会 事務局

東　純子（[msit@jira-net.or.jp](mailto:msit@jira-net.or.jp)）宛

TEL.　03-3816-3450

敬具

一般社団法人日本画像医療システム工業会

事務局 東　純子（[msit@jira-net.or.jp](mailto:azuma@jira-net.or.jp)）宛

2021年　　月　　日

JIRAテクニカルレポート61号寄稿申込書

**－技術解説－**

**申込期限：****2021年11月26日（金）**

**（※ワード文書のままメールでご返送下さい）**

１．タイトル：

　※「○○の紹介」とはせず、解説する技術の内容が分かるように工夫をして下さい。

タイトルに社名を入れないでください。

製品名に社名が入っている場合は、その限りではありませんが、

その場合はⓇ、**TM**　もしくは、カタログ、ホームページ等により製品名であることを明確にしてください。

２．執筆者

氏 名：　　　　　　　　　　　　　　　カナ氏名：

会社名：　　　　　　　　　　　　　　　部　署：

住　所： 〒

ＴＥＬ：

E-Mail：

３．概要

　　※ベースとなる記事等があれば、そのＵＲＬを記入もしくは、資料添付をお願いします。

４．薬機法（旧薬事法）認可関連確認項目

　薬機法対象品（該当、非該当）

　該当の場合

薬機法認可の有無（認可済、申請予定・申請中－認可予定時期：　　　年　　月）

※製品名を記載される場合、薬機法対象品に関する原稿で、2022年2月末日までに未認可の場合は、掲載できませんので、その時点で掲載を辞退いただくことになります。

薬機法:「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の略称

※掲載の判断のため、Ｅ-mail、電話等で、概要に関し、問い合わせさせていただく場合がありますので、予め、ご了承ください。

**JIRAテクニカルレポート－技術解説－　執筆要領**

**１．用紙サイズ・分量**

* A4版 42行×40文字、5ページ程度（図表を含む）

(ただし、1ページ目は、タイトル、社名、執筆者名、執筆者顔写真で6行分を使用します。)

・１段組

**２．余白設定**

* 上；25、下；22、左；20、右；20、ヘッダー；15、フッター；10 (mm)（参考）

**３．書体仕様**

* タイトル：MSP明朝14ポイント

「○○の紹介」とはせず、解説する技術の内容が分かるように工夫をして下さい。

タイトルに社名を入れないでください。製品名に社名が入っている場合は、その限りではありませんが、その場合はⓇ、**TM**　もしくは、カタログ、ホームページなどにより製品名であることを明確にしてください。

* 社名・執筆者名：MSP明朝10ポイント
* 項目；MSPゴシック10.5ポイント

　　　簡潔に読みやすくするため、序文、本論、結語に項目をつけてください。

　　　　序文の項目の例：**【目的】、【背景】、【はじめに】、【概要】**など

　　　　本論の項目の例：**【方法】、【手段】、【特長】**など

　　　　結語の項目の例：**【結果】、【結語】、【まとめ】、【おわりに】**など

* 本文；MSP明朝10.5ポイント、段落の書き出しは、1文字空けてください。

本文には、社名を入れず、当社という表現を用いて下さい。

* 文章の末尾：「です」「ます」ではなく、「ある」「である」に統一してください。
* 図、写真のキャプション；MSPゴシック10ポイントで、図、写真の下に入れて、図タイトルを付けてください。図、写真が複数ある場合は、番号を付けてください。（**図１**、**図２**、など）
* 表のキャプション：MSPゴシック10ポイント、表の上に入れて、表タイトルを付けてください。

表が複数ある場合は、番号を付けてください。（**表1**、**表２**、など）

* 英数字は、半角文字を使用してください。
* 段落・項の番号・記号付け；以下を原則としてください。

　　　　１、２、３、・・・

　　　　　　（１）、（２）、（３）、・・・

　　　　　　　　　①、②、③、・・・

　　　　　　　　　　　a、b、c、・・・

・、・、・、・・・（項の頭に“・”をつける。）

* 注記：文章中の表現に注記をつける場合は、文章・語句の右肩に、\*１、\*２、・・をつけ、その文章・語句に近いスペースに、\*1、\*2・・・を表示し、その後にMSP明朝9ポイントで記してください。
* 参考文献；文章中の表現に参考文献を記す場合は、文章・語句の右肩に、１）、２）、・・をつけ、参考文献の詳細は、**【参考文献】**の項を作り、文献の情報をまとめてMSP明朝9ポイントで記してください。
* 商標にⓇ、**TM**などを付ける場合は、初出部分（タイトルも含め）に付けてください。（文中には、原則として、○○は、XX社の登録商標です。というような表記は記載しないでください。)

**４．QRコードの使用について**

・ テクニカルレポートの内容を補足する動画、および詳細説明用として、QRコードをご活用いただいても構いません。ただし、QRコードは補足としてのみ用い、本文中の文章及び図表で基本的内容が完結するようにしてください。

**５．ワープロソフト**

* マイクロソフト社“Word”を使用してください。

**６．表紙への写真掲載とその説明**

* テクニカルレポート表紙に掲載するカラー写真／図の指定（原則として、技術解説に掲載している 写真／図から1枚を選択指定を願います。また、編集後記のページに掲載する表紙写真の説明を200字程度で記載して合わせて提出をお願いします。　(<https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html>参照）

**７．注意事項**

* 本文、図、表に、社名、ロゴ等は原則入れないでください。

社名を入れる場合は、当社と記載しください。

* 原稿は、社内査読を終えてから提出してください。

・　投稿いただいた原稿は、JIRA技術広報専門委員会にて査読いたします。査読には、1次査読と2次査読があります。

1次査読：各原稿を担当委員が査読（原稿提出後）

2次査読： 1次査読後の全原稿を全委員にて査読（発行の1.5ヵ月前）

それぞれの査読の段階にて内容の確認ないし修正依頼をさせていただく場合があります。

* 誤字、脱字、かな使いなどについては、技術広報専門委員会で訂正/修正させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
* JIRAホームページにてPDF版はWeb公開されます。

<https://www.jira-net.or.jp/publishing/technical_report.html>

* 原稿のイラスト、画像は鮮明なものでお願いします。（二次利用のイラスト等では、印刷が不鮮明になる場合があります。）
* 掲載原稿は、テクニカルレポートのほか、JIRAの他の印刷物、Webページに利用することがあります。なお、掲載原稿の文責は、執筆者（署名者）となります。特に、薬機法認可の要否、その対応は、各社において責任を持って判断・対応をお願いいたします。また、**著作権、肖像権の侵害にならないよう、加えて、個人情報に関する臨床写真、自社製以外の写真の掲載に関しても十分留意、配慮をお願いいします。**
* 執筆者顔写真も合わせて提出をお願いします。

以上